

グローバル・フィンテック株式ファンド

グローバル・フィンテック株式ファンド(年2回決算型)

グローバル・フィンテック株式ファンド(為替ヘッジあり)

グローバル・フィンテック株式ファンド(為替ヘッジあり・年2回決算型)

足元の基準価額の下落要因および今後の見通し

※当資料において、「1年決算型」は「グローバル・フィンテック株式ファンド」を指します。

- 金融とテクノロジーをかけ合わせた「フィンテック」の分野に着目する当ファンドの基準価額は、今年10月下旬以降、(1)米金融政策の不透明感の高まり、(2)暗号資産関連銘柄の株価下落、(3)AI(人工知能)関連銘柄の株価下落などを受け、低調なパフォーマンスとなりました。
- 次ページ以降で、足元の基準価額の下落要因および今後の見通しについてご説明いたします。

ファンド名	2025年10月27日～11月25日の騰落率*
グローバル・フィンテック株式ファンド	-12.7%
グローバル・フィンテック株式ファンド(年2回決算型)	-12.7%
グローバル・フィンテック株式ファンド(為替ヘッジあり)	-15.4%
グローバル・フィンテック株式ファンド(為替ヘッジあり・年2回決算型)	-15.5%
(ご参考)世界株式	-0.8%
(ご参考)米ドル(対円)	+2.1%

* 騰落率については税引前分配金再投資ベースの基準価額で計算した値です。
※税引前分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したものととして計算した理論上のものである点にご留意ください。

「1年決算型」設定来の基準価額の推移



※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。

※世界株式:MSCIワールド指数(税引後配当込み、米ドルベース)の値を当ファンドの基準価額の算出方法に対応させるため、前営業日の値に当日の為替を適用してアモーヴァ・アセットマネジメントが円換算。
※上記指数は当ファンドのベンチマークではありません。 信頼できると判断した情報をもとにアモーヴァ・アセットマネジメントが作成
※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

足元の基準価額の下落要因

【下落要因(1):米金融政策の不透明感の高まり】

- 10月末頃、市場では、12月の米FOMC(連邦公開市場委員会)で利下げが行なわれるとの見方が大勢を占めていました。
- しかし、11月中旬には、米利下げ観測が後退し、世界的に投資家のリスク回避姿勢が強まる展開となりました。

💡 11月中旬に米利下げ観測が後退した主因

- ① FRB(連邦準備制度理事会)高官から利下げに慎重な発言が相次いだため。
- ② 10月のFOMC議事要旨が公表され、多くの参加者が年内は政策金利の据え置きが適切と主張したことなどが明らかとなったため。

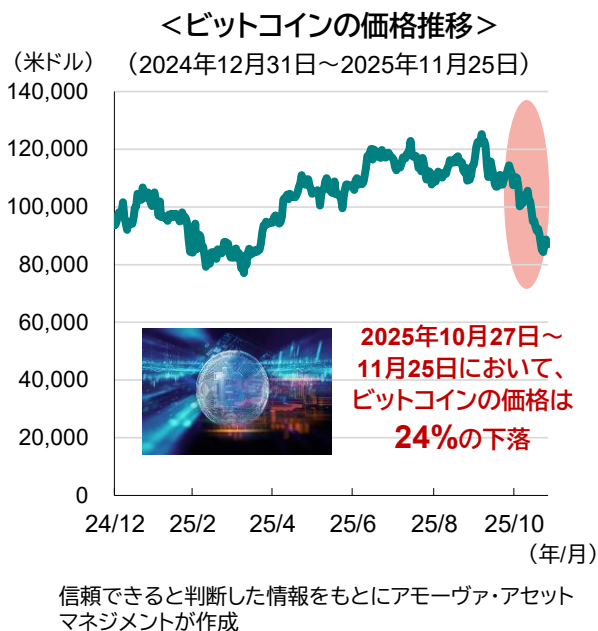


【下落要因(2):暗号資産関連銘柄の株価下落】

- 11月には、暗号資産市場において、ビットコインなどの主要な暗号資産の価格が大幅に下落しました。こうした流れを受け、株式市場でも同関連銘柄が大きく売られました。

💡 11月における暗号資産価格下落の主因

- ① 投資家のリスク回避姿勢の強まりなどにより、レバレッジ取引*解消の動きが続いたため。
*少額の投資資金で、大きな金額の運用を可能にする取引。
 - ② 暗号資産関連ETF(上場投資信託)からの資金流出に対する警戒感が高まったため。
- こうした中、当ファンドの一部の組入銘柄では、センチメントの悪化に加え、株価指標面での割安感の乏しさなども株価の下押し材料となりました。



※写真はイメージです。

(次ページに続く)

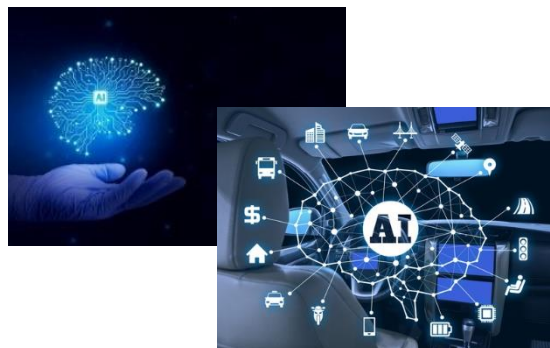
上記は、当ファンドの投資顧問会社であるアモーヴァ・アセットマネジメント・アメリカズインクからのコメントをもとにアモーヴァ・アセットマネジメントが作成したものです。掲載された見解は当資料作成時のものであり、将来変更される場合があります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

足元の基準価額の下落要因

【下落要因(3):AI関連銘柄の株価下落】

- 11月には、AI投資の過熱や同関連銘柄の株価の割高感に対する警戒が市場で拡がり、同関連銘柄の株価が大幅に下落しました。
- こうした中、当ファンドの一部の組入銘柄において、市場予想を上回る好調な決算が発表されたものの、**AI関連に対する警戒感の高まりのほか、利益確定売り**などに押され、株価が下落する場面がみられました。



組入上位10銘柄(2025年10月末時点)の株価騰落率

銘柄名	株価*	期間別騰落率				
	2025年11月25日	1週間	1ヵ月	3ヵ月	1年	3年
ショッピファイ	157.37	12.0%	-10.1%	12.0%	41.8%	327.8%
ロビンフッド・マーケットツ	115.57	1.1%	-20.8%	7.1%	205.3%	1130.8%
コインベース・グローバル	254.12	-2.9%	-29.7%	-17.0%	-18.6%	473.9%
パランティア・テクノロジーズ	163.55	-2.3%	-13.5%	4.1%	153.0%	2146.6%
アドバンスト・マイクロ・デバイセズ	206.13	-10.5%	-20.6%	26.2%	46.1%	174.3%
メルカドリブレ	2,055.00	-0.2%	-10.0%	-14.7%	-2.1%	116.0%
トースト	33.26	-1.4%	-14.5%	-23.4%	-22.7%	76.7%
ソーファイ・テクノロジーズ	28.33	8.0%	-5.6%	8.3%	80.4%	515.9%
ブロック	63.69	10.5%	-20.5%	-19.5%	-29.8%	0.5%
アディエン	1,326.00	0.7%	-11.9%	-9.9%	-0.0%	-11.3%

* アディエンのみユーロ、その他の銘柄は米ドル

※ 1週間前(2025年11月18日)、1ヵ月前(同10月27日)、3ヵ月前(同8月25日)、1年前(2024年11月25日)、3年前(2022年11月25日)

※ 上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。

また、当ファンドにおける将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。

※ 当ファンドにおける各銘柄の保有期間は異なります。

信頼できると判断した情報をもとにアモーヴァ・アセットマネジメントが作成

※写真はイメージです。

上記は、当ファンドの投資顧問会社であるアモーヴァ・アセットマネジメント・アメリカズインクからのコメントをもとにアモーヴァ・アセットマネジメントが作成したものです。掲載された見解は当資料作成時のものであり、将来変更される場合があります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

今後の見通し

今後は、米国の金融政策に対する不透明感や政府閉鎖の影響などの複数の要因が年末にかけて解消されることで、市場環境は徐々に正常化する可能性が高いと考えられます。

【暗号資産関連】



- 暗号資産市場は調整局面を迎えているものの、これらは一時的な現象であり、再度、投資家の資金が流入する状況になれば、強気相場に転じる可能性があります。

【AI関連】



- 株式市場では、AI関連銘柄に対するバブル懸念があるものの、現状は過去のITバブル期とは本質的に異なると考えています。現在のAIストーリーは「まだ始まったばかり」であり、野球で言えば「試合の序盤である1イニング目」に過ぎません。

【フィンテックに関連した分野】



- フィンテックに関連した分野としては、ブロックチェーン技術や分散型金融（DeFi）、セキュリティトークンなどの進展が今後の成長を支える要素と考えています。
- また、AIやクラウド技術の進展は事業モデルの変革を促すほか、決済や融資、資産運用などの分野でAIの活用が進み、効率化や新たなサービスの創出が加速するとみられます。そして、こうした技術革新は、長期的な成長の原動力となるでしょう。

フィンテック関連企業の株価パフォーマンス(日次)および
EPS(1株当たり利益、年次)*の推移(米ドルベース)

(2011年1月5日～2025年11月25日)



※ フィンテック関連企業: ファクトセット・グローバル・フィンテック・インデックス(配当込み、米ドルベース)
※ 上記指数は当ファンドのパフォーマンスを示すものではありません。また、ベンチマークでもありません。

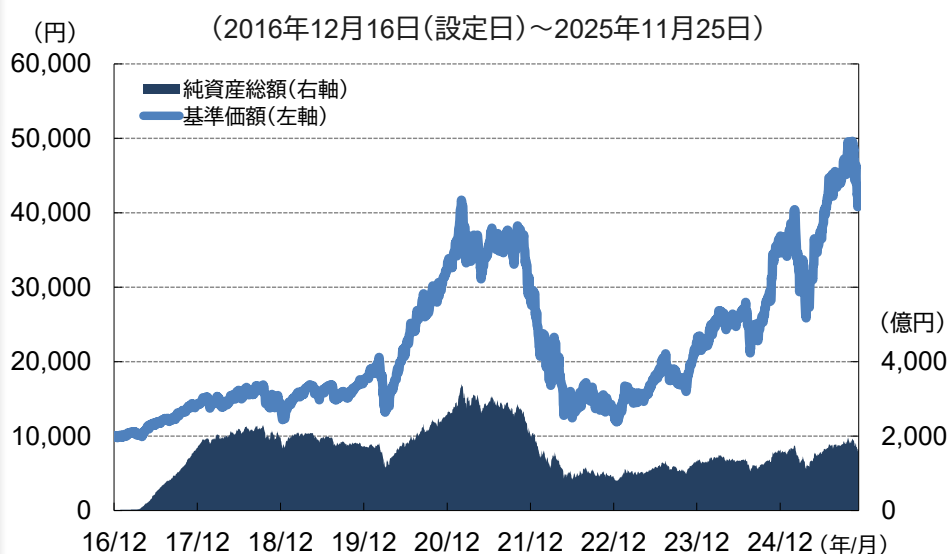
信頼できると判断した情報をもとにアモヴァ・アセットマネジメントが作成

上記は、当ファンドの投資顧問会社であるアモヴァ・アセットマネジメント・アメリカズインクからのコメントをもとにアモヴァ・アセットマネジメントが作成したものです。掲載された見解は当資料作成時のものであり、将来変更される場合があります。

※ 上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

基準価額と純資産総額の推移

1年決算型



<分配金実績>

20年12月	0円
21年12月	0円
22年12月	0円
23年12月	0円
24年12月	0円
設定来合計	0円

<基準価額>

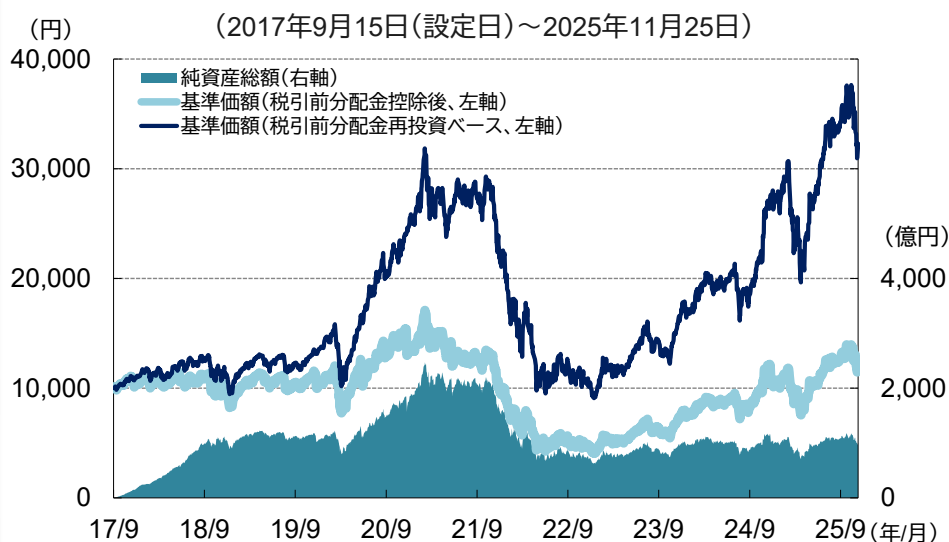
42,575円

<純資産総額>

1,658億円

(2025年11月25日時点)

年2回決算型



<分配金実績>

23年6月	0円
23年12月	0円
24年6月	0円
24年12月	1,700円
25年6月	400円
設定来合計	11,850円

<基準価額>

(税引前分配金再投資ベース)

32,283円

(税引前分配金控除後)

11,974円

<純資産総額>

1,003億円

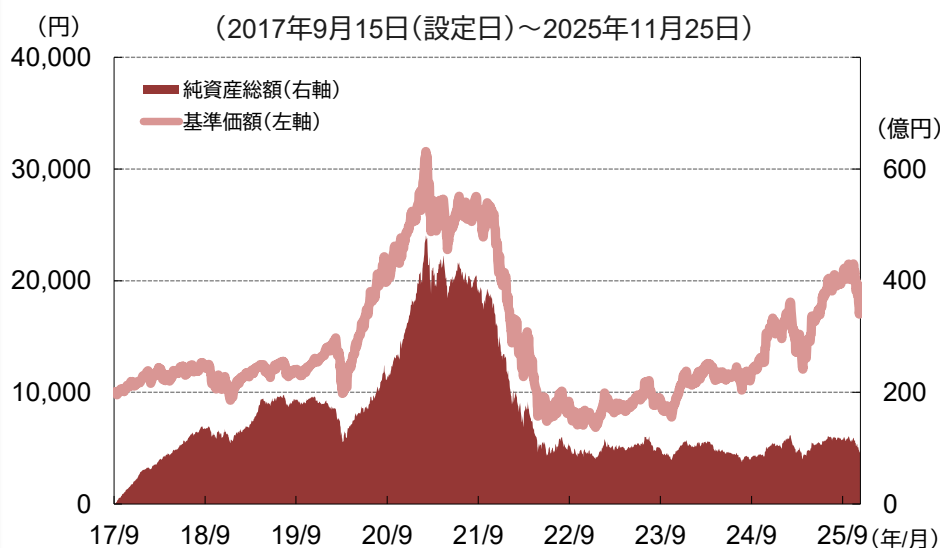
(2025年11月25日時点)

※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の、分配金は税引前のそれぞれ1万口当たりの値です。
 ※税引前分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したものと計算した理論上のものであることにご留意ください。
 ※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

基準価額と純資産総額の推移

為替ヘッジあり



<分配金実績>

20年12月	0円
21年12月	0円
22年12月	0円
23年12月	0円
24年12月	0円
設定来合計	0円

<基準価額>

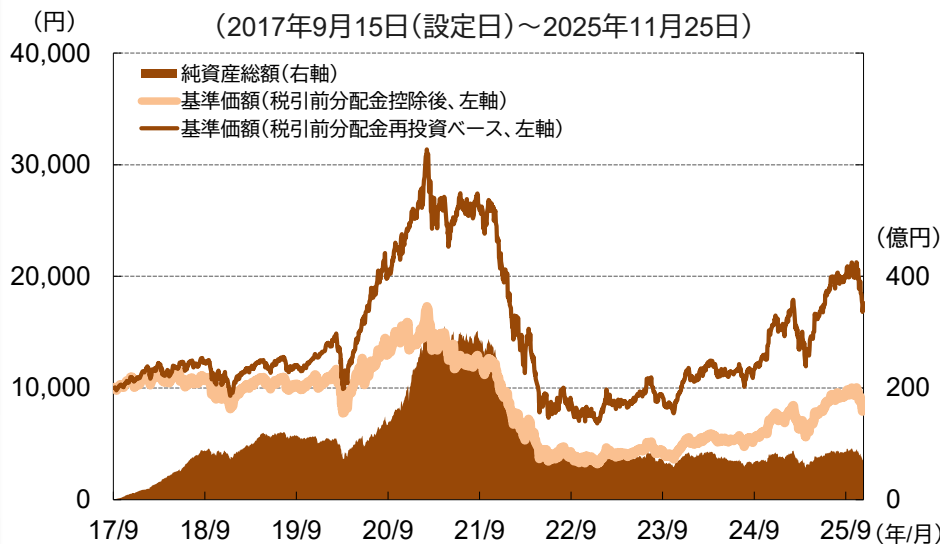
17,822円

<純資産総額>

95億円

(2025年11月25日時点)

為替ヘッジあり・年2回決算型



<分配金実績>

23年6月	0円
23年12月	0円
24年6月	0円
24年12月	0円
25年6月	0円
設定来合計	9,200円

<基準価額>

(税引前分配金再投資ベース)

17,620円

(税引前分配金控除後)

8,296円

<純資産総額>

73億円

(2025年11月25日時点)

※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の、分配金は税引前のそれぞれ1万口当たりの値です。
 ※税引前分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したものと計算した理論上のものであることにご留意ください。
 ※分配金額は収益配分方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

ファンドの特色

- 1 世界の株式の中から主にフィンテック関連企業の株式などに投資します。
- 2 個別銘柄の選定において、アーク社の調査力を活用します。
- 3 お客様の運用ニーズに応じて、決算頻度や為替ヘッジの有無が異なる4ファンドからお選びいただけます。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用ができない場合があります。

お申込みに際しての留意事項

■ リスク情報

投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者（受益者）の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリー・リスク】
【有価証券の貸付などにおけるリスク】

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

■ その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様に「グローバル・フィンテック株式ファンド」「グローバル・フィンテック株式ファンド（年2回決算型）／（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジあり・年2回決算型）」へのご理解を高めていただくことを目的としてアモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

※当資料に示す各指数の著作権等の知的財産権その他一切の権利は、各指数の算出元または公表元に帰属します。

お 申 込 み メ モ

商品分類	追加型投信／内外／株式
購入単位	販売会社が定める単位 ※販売会社の照会先にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
信託期間	<1年決算型> 無期限(2016年12月16日設定) <年2回決算型>／<為替ヘッジあり>／<為替ヘッジあり・年2回決算型> 無期限(2017年9月15日設定)
決算日	<1年決算型>／<為替ヘッジあり> 毎年12月7日(休業日の場合は翌営業日) <年2回決算型>／<為替ヘッジあり・年2回決算型> 毎年6月7日、12月7日(休業日の場合は翌営業日)
購入・換金申込不可日	販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。

手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	購入時の基準価額に対し <u>3.85%(税抜3.5%)以内</u> ※ 購入時手数料(スイッチングの際の購入時手数料を含みます。)は販売会社が定めます。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※ 収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。 ※ 販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングが行えない場合があります。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対し年率1.925%(税抜1.75%)
その他の費用・ 手数料	目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用、運用において利用する指数の標章使用料などについては、 <u>ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。</u> 組入有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、借入金の利息、立替金の利息および貸付有価証券関連報酬(有価証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品賃料に0.55(税抜0.5)を乗じて得た額)などがその都度、信託財産から支払われます。 ※ 運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。

※ 投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

委託会社、その他関係法人

委託会社	アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
投資顧問会社	アモーヴァ・アセットマネジメント・アメリカズインク
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社 [ホームページ] www.amova-am.com [コールセンター]0120-25-1404(午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

グローバル・フィンテック株式ファンド

投資信託説明書(交付目録見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
アイザワ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3283号	○	○	○
株式会社あいち銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第12号	○	○	○
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第67号	○	○	○
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第2号	○	○	○
株式会社足利銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第43号	○	○	○
株式会社イオン銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第633号	○	○	○
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	○	○	○
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○
株式会社SBI証券 ※右の他に一般社団法人日本STO協会にも加入	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○	○
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券) (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○	○	○
岡三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第53号	○	○	○
岡地証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第5号	○	○	○
株式会社神奈川銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第55号	○	○	○
株式会社熊本銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第6号	○	○	○
くみさん証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2938号	○	○	○
株式会社群馬銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第46号	○	○	○
株式会社京葉銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第56号	○	○	○
Jトラストグローバル証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第35号	○	○	○
株式会社滋賀銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第11号	○	○	○
四国アライアンス証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長(金商)第21号	○	○	○
株式会社清水銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第6号	○	○	○
株式会社十八親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第3号	○	○	○
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第7号	○	○	○
十六IT証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第188号	○	○	○
株式会社証券ジャパン	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第170号	○	○	○
スルガ銀行株式会社	登録金融機関	東海財務局長(登金)第8号	○	○	○
ソニー銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第578号	○	○	○
※右の他に一般社団法人日本STO協会にも加入	登録金融機関	関東財務局長(登金)第47号	○	○	○
株式会社第四北越銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第5号	○	○	○
株式会社筑邦銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第39号	○	○	○
株式会社千葉銀行	登録金融機関	東海財務局長(金商)第140号	○	○	○
東海東京証券株式会社 ※右の他に一般社団法人日本STO協会にも加入	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第1号	○	○	○
株式会社富山銀行	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第25号	○	○	○
南都まほろば証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第75号	○	○	○
西日本シティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1977号	○	○	○
浜銀JT証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第20号	○	○	○
ひろさん証券株式会社	登録金融機関	中国財務局長(登金)第5号	○	○	○
株式会社広島銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第7号	○	○	○
株式会社福岡銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第624号	○	○	○
PayPay銀行株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2883号	○	○	○
PayPay証券株式会社	登録金融機関	北陸財務局長(登金)第3号	○	○	○
株式会社北陸銀行	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○	○	○
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第167号	○	○	○
丸三証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第20号	○	○	○
丸八証券株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第54号	○	○	○
株式会社三井住友銀行	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	○
三菱UFJ eスマート証券株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○	○	○
株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○	○	○
株式会社三菱UFJ銀行 (委託金融商品取引業者 三菱UFJ信託銀行株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○	○	○
三菱UFJ信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第33号	○	○	○
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○
株式会社宮崎銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第5号	○	○	○
moomoo証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3335号	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。

(50音順、2025年11月25日現在)

グローバル・フィンテック株式ファンド(年2回決算型)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
アイザワ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3283号	○	○	○
株式会社あいち銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第12号	○	○	○
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第67号	○	○	○
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第633号	○	○	○
(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)					
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	○	○	○
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○	○
※右の他に一般社団法人日本STO協会にも加入					
株式会社SBI新生銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○	○	○
(委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券)					
(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)					
株式会社大垣共立銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第3号	○	○	○
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第191号	○	○	○
岡三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第53号	○	○	○
岡地証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第5号	○	○	○
岐阜信用金庫	登録金融機関	東海財務局長(登金)第35号	○	○	○
株式会社熊本銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第6号	○	○	○
株式会社三十三銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第16号	○	○	○
Jトラストグローバル証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第35号	○	○	○
株式会社十八親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第3号	○	○	○
十六TT証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第188号	○	○	○
株式会社証券ジャパン	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第170号	○	○	○
株式会社第四北越銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第47号	○	○	○
株式会社筑邦銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第5号	○	○	○
株式会社千葉銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第39号	○	○	○
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第140号	○	○	○
※右の他に一般社団法人日本STO協会にも加入					
西日本シティTT証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第75号	○	○	○
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1977号	○	○	○
ひろざん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第20号	○	○	○
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第7号	○	○	○
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第624号	○	○	○
PayPay証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2883号	○	○	○
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○
丸三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第167号	○	○	○
株式会社三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第54号	○	○	○
三菱UFJ eスマート証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	○
株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○	○	○
(委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)					
三菱UFJ信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第33号	○	○	○
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○
moomoo証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3335号	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。

(50音順、2025年11月25日現在)

グローバル・フィンテック株式ファンド(為替ヘッジあり)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
アイザワ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3283号	○	○	○
株式会社あいち銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第12号	○	○	○
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第67号	○	○	○
株式会社足利銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第43号	○	○	○
株式会社イオン銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第633号	○	○	○
SMBCEI興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○
株式会社SBI証券 ※右の他に一般社団法人日本STO協会にも加入	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○	○
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券) (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○	○	○
岡三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第53号	○	○	○
岡地証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第5号	○	○	○
株式会社熊本銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第6号	○	○	○
ぐんぎん証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2938号	○	○	○
株式会社京葉銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第56号	○	○	○
Jトラストグローバル証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第35号	○	○	○
株式会社十八親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第3号	○	○	○
十六TT証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第188号	○	○	○
株式会社証券ジャパン	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第170号	○	○	○
株式会社筑邦銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第5号	○	○	○
東海東京証券株式会社 ※右の他に一般社団法人日本STO協会にも加入	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第140号	○	○	○
西日本シティIT証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第75号	○	○	○
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○
浜銀IT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1977号	○	○	○
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第7号	○	○	○
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第624号	○	○	○
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○
丸三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第167号	○	○	○
株式会社三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第54号	○	○	○
三菱UFJスマート証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	○
株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○	○	○
株式会社三菱UFJ銀行 (委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○	○	○
三菱UFJ信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第33号	○	○	○
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。

(50音順、2025年11月25日現在)

グローバル・フィンテック株式ファンド(為替ヘッジあり・年2回決算型)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
アイザワ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第3283号	○	○	○
株式会社あいち銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第12号	○	○	○
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第67号	○	○	○
株式会社イオン銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第633号	○	○	○
SMBCEI興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○
株式会社SBI証券 ※右の他に一般社団法人日本STO協会にも加入	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○	○
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 株式会社SBI証券) (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○	○	○
岡三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第53号	○	○	○
岡地証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第5号	○	○	○
株式会社熊本銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第6号	○	○	○
Jトラストグローバル証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第35号	○	○	○
株式会社十八親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第3号	○	○	○
十六TT証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第188号	○	○	○
株式会社証券ジャパン	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第170号	○	○	○
株式会社筑邦銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第5号	○	○	○
東海東京証券株式会社 ※右の他に一般社団法人日本STO協会にも加入	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第140号	○	○	○
西日本シティIT証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第75号	○	○	○
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○
浜銀IT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1977号	○	○	○
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第7号	○	○	○
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第624号	○	○	○
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○
丸三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第167号	○	○	○
株式会社三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第54号	○	○	○
三菱UFJスマート証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	○
株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○	○	○
株式会社三菱UFJ銀行 (委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○	○	○
三菱UFJ信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第33号	○	○	○
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。

(50音順、2025年11月25日現在)